



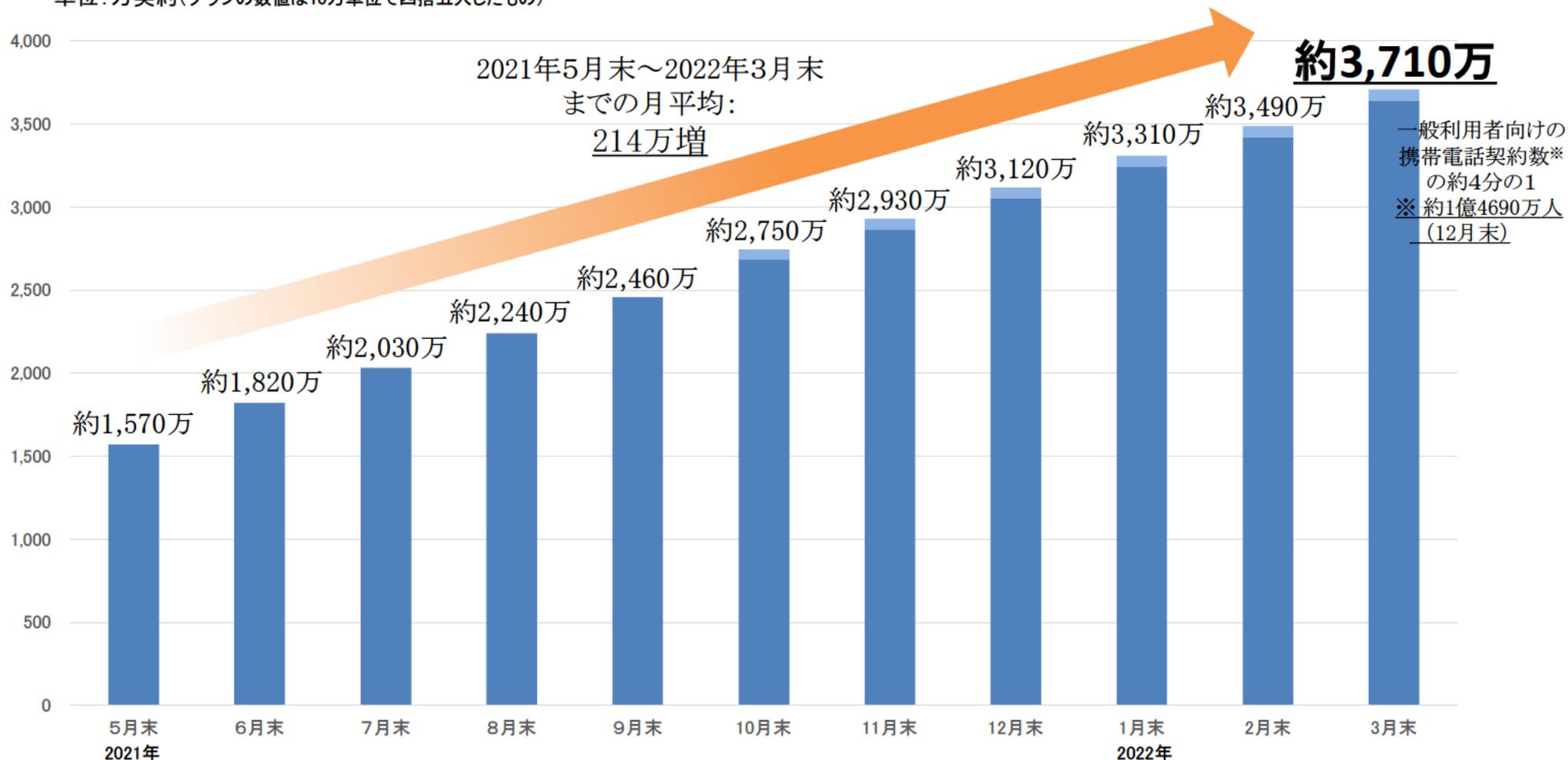
新料金プランへの移行状況について

令和4年5月11日
事 務 局

新料金プランへの移行状況

- 主に昨年2月以降、携帯電話事業者各社が従来に比べて低廉な新しい料金プランの提供を開始、競争が活発化。
- 主要な携帯電話事業者各社が提供を開始した新料金プランの契約数合計は約3,710万(2022年3月末時点)。
- これは、一般利用者向けの携帯電話契約数の約4分の1に相当。

単位：万契約(グラフの数値は10万単位で四捨五入したもの)



- 新料金プランの契約数集計の対象は、9月末までは左表の10社の各プラン。
- MVNO各社においても新たに低廉な料金プランの提供を開始していることを踏まえ、10月末以降は集計対象を追加。

9月末までの対象新料金プラン

事業者名等	料金プラン名等
NTTドコモ	ahamo
	5Gギガホプレミア、ギガホプレミア
KDDI	povo (1.0/2.0)
	使い放題MAX 5G/4G
UQモバイル	くりこしプランS/M/L /+5G
ソフトバンク	LINEMO(ミニプラン/スマホプラン)
	メリハリ無制限
ワイモバイル	シンプルS/M/L
楽天モバイル	Rakuten UN-LIMIT VI
IIJmio モバイルサービス	ギガプラン
mineo (オプテージ)	マイピタ
OCNモバイルONE (NTTコミュニケーションズ)	SIMカード
ビッグローブ	BIGLOBEモバイル S/R/M
	donezone
J:COM MOBILE	AプランST
日本通信	合理的20GBプラン、合理的かけほプラン、合理的みんなのプラン、Wスマートプラン、合理的シンプル290プラン

+

10月末以降の主な対象新料金プラン[追加]

事業者名等	料金プラン名等
イオンモバイル	音声プラン、データプラン、シェア音声プラン、やさしいプラン
y.u mobile	シングル、シングル U-NEXT、シェア U-NEXT
トーンモバイル (ドリーム・トレイン・インターネット)	基本プラン、TONE for iPhoneプラン、TONE for Androidプラン
NUROモバイル (ソニーネットワークコミュニケーションズ)	NEOプラン、バリュープラス VS/VM/VL、お試しプラン